



SASEBO WEEKLY

会 長:石井 正剛 幹 事:増本 一也
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 25 年 7 月 24 日

第 3,082 回例会

NO 4

《本日》会員数 68 名(出席免除会員 23 名)・出席 48 名・免除者欠席 11 名・欠席 9 名・ビジター 0 名・出席率 70.59%

《前々回》会員数 68 名(出席免除会員 23 名)・出席 51 名・免除者欠席 7 名・欠席 10 名・メークアップ 10 名・修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 石井 正剛さん

皆様こんにちは。訃報です。7月19日、立石徳雄パスト会長がご逝去されました。ご遺族の意思で、家族葬を営まれました。ご冥福をお祈り申しあげます。



この1週間に、いろいろな事がありました。まず、身近なところでは、佐世保実業高校が夏の高校野球大会への出場を決めました。おめでとうございます。甲子園での活躍をお祈りいたします。その他、参議院選挙、アメリカデトロイト市の破綻も大きな衝撃でした。イギリス王室に王子誕生は明るいニュースです。

自然は、私達に大きな恵みと、時として大きな災害をもたらします。山形では、大雨による大きな被害が出ております。昨年の熊本、大分を襲った記録的豪雨、7月23日と言えば、長崎水害の日であり、31年前のことです。

近年、各国で大洪水が相次ぎ発生し、大きな被害をもたらしております。2011年、タイの大水害は記憶に新しいところで、815人が亡くなり、230万人に影響が出たそうです。今年も、4月アルゼンチン、6月インド、チェコ、カナダ、7月中国と相次いで水による被害が発生しています。この現象

は、地球温暖化で、大気中の水蒸気の量が増え、世界中に強い雨が降る頻度が高まっているからだそうです。天災は忘れたところにやってくる、ではなく、天災は忘れずにやってくるとも言えます。この天災をもって、自然は、私達に何かを警告しているように思えて成りません。

又、一方の大きな恵みの方ですが、水と光は、木々を茂らせ、空気の浄化を促し、沢山の野菜や、果物を収穫させてくれます。本日、デザートとしてお出ししておりますマンゴーは、台南RCの周会長、及び林60周年委員長より、例年以上の出来とのことで、お送りいただいたものです。台南RCからの、2014年1月創立60周年へ向けての美味しいご招待状です。皆様ごゆっくり味わって、お召し上がりください。



例会記録

- ロータリーソング「それでこそロータリー」
- 卓話者
一般社団法人 有田観光協会
専務理事 山口 睦 様

幹事報告

幹事 増本 一也さん

1. 台南RC 会長 周 亮宏(E.S)さん
新会長ご挨拶とマンゴーの贈り物が届いております。
2. (財)ロータリー米山記念奨学会
奨学会ニュース「ハイライトよねやま160号」が届いております。
3. 2740地区米山奨学委員会
2012-13年度委員長 曾我 文雄さん
2012-13年度 2740地区米山奨学委員会報告
4. 佐世保南RC 幹事 福田 武さん
「2013-2014年度 クラブ現況と活動計画書
前年度活動実績報告書」が届いております。
5. 平戸RC 会長 小田 計吾さん
第2例会(木曜日 19:00~20:20)例会場移転
のお知らせ
会場：海産物のわたなべ第二加工場
平戸市田平町山内免420-1
(旧サムソンホテル)
6. つくも苑施設長 ひまわり会
納涼大会のご案内
日時／2013年7月27日(土) 18:30~20:30
雨天の場合は8月3日
場所／つくも苑グラウンド

委員会報告

■地区インターアクト委員会

委員長 松尾 慶一さん

地区インターアクト委員会からのお願いです。来る7月27日(土)恒例の前期指導者講習会を開催致します。主旨としては、新しい先生方や新しい生徒さん達にロータリーや、青少年活動への理解を深めて頂く為で



す。当クラブからも佐保インターアクト委員長に参加して頂きますが、是非、多くの会員の皆様の参加をお待ち致しております。場所は武雄市文化会館、午後1時から4時までを予定しております。宜しくお願い申し上げます。

会葬のお礼

加納洋二郎さん

先日の母の葬儀に際しましてはお世話になっている皆様、過分なるご香料やお悔やみを頂戴いたしまして、誠にありがとうございました。

この場をおかりしまして厚くお礼を申し上げます。

慶 祝

親睦活動委員会 松瀬 茂雄さん

○結婚記念月のお祝い

溝口 尚則・圭子さん ご夫妻 (29日)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 坂元 崇さん

石井 正剛 会長、増本 一也 幹事

納所 佳民 副幹事、木村 公康さん

芹野 隆英さん、土井 弘志さん

一般社団法人 有田観光協会 専務理事
山口 睦様の本日の卓話に期待して。

遠田 公夫さん

あさって金曜日、早朝6時より、我らが松尾慶一さんの講演、楽しみにしております。

す。早起きの方、是非お越しく下さい。会場はセントラルホテルです。

溝口 尚則さん

結婚記念日のお祝いありがとうございました。

ニコニコボックス 本日合計 8,000 円
累 計 141,000 円

卓 話

『陶器市だけではありません！
～近くても意外に知られていない有田町の魅力をご紹介します～』

一般社団法人 有田観光協会
専務理事 山口 睦 様



皆様こんにちは。今回は、貴重な機会をありがとうございます。佐世保のとなり町でありながら、意外に知られていない有田町について、PRさせていただきたいと思えます。

有田町は、平成18年3月1日に有田焼を主な産業とする有田町と、農業を主な産業とする西有田町が合併し、現在の有田町となりました。人口は、21,000人程です。

古くからやきものの町として有名な有田町は、1616年に朝鮮人陶工李参平らによって泉山に陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで、磁器生産が本格化し、谷あい「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。一方で、有田町は「棚田」という特徴的な景観を持つ稲作

地であり、県下有数の畜産地でもあります。有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる有田町。伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

2016年に、有田町は「日本磁器誕生・有田焼創業400年」を迎えます。400年の歴史を振り返り、日本の磁器づくりと有田の未来の扉をひらく陶磁器文化の発信拠点となるべく、取り組みをしていきます。マスコットキャラクターは、「セラミー」。1996年に行われた「ジャパンエキスポ佐賀 '96 世界・焔の博覧会」のマスコットキャラクターとして活躍しましたので、覚えていらっしゃる方もおられるかもしれません。

有田町の重要施策である経済対策の中で、窯業分野・農業分野とともに、現在、観光分野にも力を入れています。生活様式の変化や、国外からの安価な食器の輸入により、有田の焼き物の売り上げは大きく減少しています。もともと、有田は外に焼き物を売るというスタイルで繁栄してきましたので、観光という視点でお客様をお迎えするという取り組みを始めたのはほんの最近のことで、観光協会も設立からまだ2年ほどです。しかし、これまでの華やかな歴史を物語る建造物や史跡・文化財の宝庫です。また、先日14代柿右衛門先生が亡くなりましたので井上萬二先生だけになってしまいましたが、人間国宝をはじめとする芸術家や職人が活躍する町でもあります。見所・知りどころが満載の町なのです。

ご存知の「有田陶器市」には、毎年100万人以上のお客様が全国からいらっしゃいますが、年間に有田町を訪れる観光客の半分以上がこの1週間に集中します。観光協会としては、それ以外の時期にどうやってお客様に来ていただくかという課題に日々取り組んでいます。そこで、夏には、高校生によるアートイベント『ウィンドウディスプレイ甲子園』、紅葉の美しい季節、食と器でおもてなしをテーマに開催する『秋の陶磁器まつり』、春には磁器製のひな人形がお客

様をお迎えする『有田雛(ひいな)のやきものまつり』を開催しています。

最後になりましたが、器はお料理を引き立てるものであり、器によってお料理の味が違うと感じる方も多いと思います。最近、特に一人暮らしの方などはコンビニやスーパーのパックそのままを食卓に並べる家庭も増えているとか。これも窯業の不振の要因の一つとなっている訳ですが、良い器に盛って、美味しくお料理を召し上がっていただくという日本人の食に対する考え方や作法を後世に伝えていくことも有田の使命だと考えています。2年前に誕生したご当地グルメ『有田焼五膳』や、竜門峡の鯉料理など、是非有田においでの際は美しい器で美味しいお料理を召し上がっていただきたいと思います。

本日は、どうもありがとうございました。

.....
8月 例会予定

- 8月 7日 アサヒビール株式会社九州統括本部
市場開発部洋酒ワイン担当課長
鈴木 賢司 様
- 8月14日 指定休会日
- 8月21日 委員会タイム
拡大委員会委員長 円田 浩司さん
- 8月28日 久留米大学 法学部
教授 児玉 昌巳 様

(今週の担当 白田 浩一)

(カメラ担当 佐藤 淳)



創立60周年記念事業 ③

60周年記念事業は、2010年12月から2011年6月まで、ほぼ毎月のように実施致しました。

創立記念例会及び物故会員慰霊祭

2011年2月23日(水)夜に、創立記念例会及び物故会員慰霊祭として会員だけで実施いたしました。会場内に当時のお写真を掲げた献花台を設け、創立55周年から本年度までにお亡くなりになられた会員の方々に哀悼の意を捧げ、創立を記念し多大な功績のあった先輩方を称え、敬い、感謝し、献杯致しました。



物故会員を偲ぶ

クラブ会報・広報委員会

委員長 長富 正博
副委員長 目黒 誠之

委員 大久保利博・白田 浩一
城島 一彦・佐藤 淳